

富山市教育委員会 6 月定例会 資料

天保二年

富山町の大火の実相

～関所番人橋本家文書より～



旧富山町城下市街図
(富山市郷土博物館所蔵)

利幹公代
天保二年甲寅日富山町大火略留

猪谷関所館企画展

関所番人橋本家の古文書をもとに、
天保二年の富山町の大火の事情を探る。

[開催期間] 令和元年6月8日(土)～9月29日(日)

[開館時間] 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)

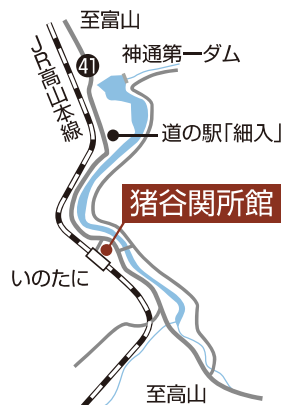
[休館日] 月曜日、祝休日の翌日

[入館料] 150円、高校生以下無料

[後援] 北日本新聞社



主催／富山市猪谷関所館(富山県富山市猪谷978-4 TEL:076-484-1007)



タテヤーマ火山局

富山市科学博物館

開館

40

周年記念特別展



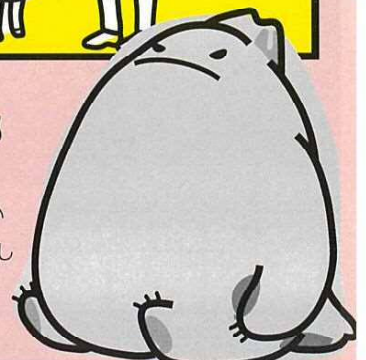
2019年 7/13(土) ▶ 9/8(日)

開館：9：00～17：00 入館は16：30まで
観覧：大人520円＋特別展観覧料100円 高校生以下は無料
プラネタリウム1回の観覧を含む

協力 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター、国立科学博物館、雲仙岳災害記念館、ミュージアムパーク茨城県自然博物館、富山県立山カルデラ砂防博物館、一般社団法人立山黒部ジオパーク協会、伊豆大島ジオパーク推進委員会、富山地方気象台

かざん たろう
火山 太郎

活火山の化身。
日本には個性豊かな111頭が生息しているらしい。



開館 40 周年記念特別展

タテヤーマ火山局

火山はこわい。

だけど、まごいところもたくさんある。

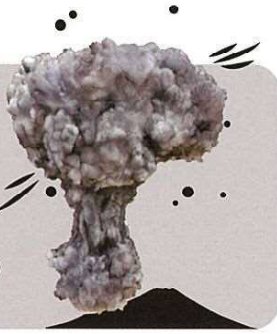
タテヤーマ火山局で、噴火のしくみや最近の噴火現象を正しく知って、火山との上手な付き合い方を考えよう。

弥陀ヶ原火山 (撮影: 山本大貴)

I 火山局紹介

▶ 火山のしくみがわかる しりょう室

火山は生きている。火山の誕生から成長・寿命まで、火山の活動とそのしくみを紹介。



▶ こわいだけじゃない火山 だんらん室

日本全国にいる色々な火山太郎 (活火山) を知ろう。あそんだり、火山太郎と記念写真がとれるコーナーもあるよ。



▶ とやまの火山を知るなら 弥陀ヶ原センター

とやまの火山太郎こと「弥陀ヶ原火山」。これまでどんな噴火をしてきたかや最新の研究成果がわかるよ。



▶ 噴火するとどうなるの?? 噴火ステーション

溶岩噴火、火砕流噴火、水蒸気噴火、火山ガスの 4 つのステーションで噴火現象を正しく知ろう!



雲仙岳の平成噴火 → くわしくは 火砕流噴火ステーションへ

火山をもっと知る・楽しむ 関連イベント

協力：一般社団法人 立山黒部ジオパーク協会

その1

講演会「火山学者の仕事」

事前申込が必要です

■ 弥陀ヶ原火山の研究者 編 7/21 (日) 13:30-15:30

弥陀ヶ原火山を誰よりも調べ歩いた研究者 ※申込締切 7/19 (金) 必着
中野 俊さん (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)

弥陀ヶ原火山のホームドクター
石崎 泰男さん (富山大学都市デザイン学部)

■ 赤色立体地図の開発者 編 8/25 (日) 13:30-15:00

火山の活動が見えてくる 赤色の地図の開発者 ※申込締切 8/23 (金) 必着
千葉 達朗さん (アジア航測株式会社)



その2

ジオツアー「立山で火山の痕跡を探そう」

事前申込が必要です

立山室堂にある火山の痕跡を見ながら歩き、火山のすごいところ・こわいところを知ろう。

9/7 (土) 12:30-16:00

ところ：立山・室堂 (現地集合解散) ※申込締切 8/28 (金) 必着
対象：小学3年生以上 (小学生は保護者同伴)
定員：20人 (抽選)

ロビー展

「火山と出会う～ジオパークへ出かけよう～」

立山黒部ジオパークや、火山の見どころがたっぷりの全国のジオパークを紹介します。

7/13 (土) ～ 9/8 (日)

アクセス

バス「西中野口」停留所

富山駅から富山地鉄バス (5 番乗り場、辰尾団地・国際大学・笹津・富山高専系) に乗車、「西中野口」下車

市内電車「西中野」駅

「西中野」下車、西方向へ徒歩7分

自動車 (100 台 / 無料)

北陸自動車道「富山 I.C.」から 3 km、富山空港から 6 km、富山駅方面へ



富山市科学博物館

TOYAMA SCIENCE MUSEUM

〒939-8084 富山県富山市西中野町一丁目 8-31

TEL 076-491-2123 FAX 076-421-5950

HP <http://www.tsm.tovama.tovama.in/>



各イベントの詳細・お申込み方法は博物館ホームページをご覧ください。

ミュージアムキャラクターアワード 2019 への参加について

1 ミュージアムキャラクターアワードについて

日本最大級のミュージアム情報ポータルサイトであるインターネットミュージアム※が、博物館、美術館、科学館、動物園、水族館などのミュージアムが設定しているキャラクターの人気日本一を決定するもので、2010 年から開催している。

※インターネットミュージアム

株式会社丹青社が、「Life with Museum（ミュージアムのある暮らし）」をコンセプトに 1996 年から運営しているポータルサイト。文化施設登録数は約 7800 館以上で、利用者の施設へのアクセスのサポート、企画展・イベントなどの情報提供、利用者同士の情報交換の場として広く活用されている。

2 エントリー内容

(1) 博物館名

富山市科学博物館

(2) キャラクター名

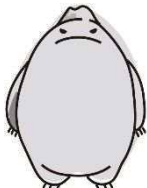
かざんジャパン 2019



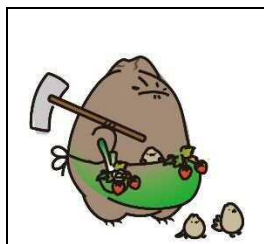
(3) キャラクター詳細

富山市科学博物館で本年 7 月 13 日から開催する特別展「タテヤモ火山局」に登場する活火山をイメージしたキャラクター。火山をこわがる子どもたちに、火山のことを正しく知ってもらうために全国から集結した活火山の化身。

① 火山太郎

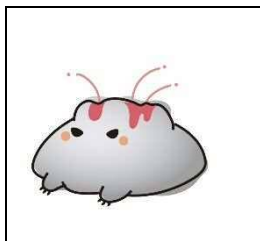
	<p>かざんジャパン 2019 のキャプテン。生まれた場所は非公表。火砕流の速度日本一や火山弾飛ばし大会で何度も優勝するなど、数々の伝説をもつ。突然噴火して周囲をこわがらせたり困らせたりする。しかし普段は、温泉や湧水、美しい景観、肥よくな大地などをもたらしてくれる。</p>
---	---

② 雲仙一家



島原半島一帯を牛耳る一家。最近、平成新山という弟が生まれたので、普賢岳坊っちゃんはお兄ちゃんらしくなろうと頑張っている。周囲の家族はやんちゃな子どもたちをハラハラしながら見守っている。島原半島に広がる肥よくな大地ではおいしい野菜や果物がたくさん取れ、家長は特にイチゴ作りが得意。「まーだ、若かつよ。50万歳やけん。」

③ 伊豆大島ちゃん



もともと海底火山だったが、噴火をくりかえすうちに海面上に顔を出し、島となった。島中央部の三原山のカルデラがチャームポイント。1986年に噴火した時はたくさんの観光客が島を訪れた。その経験から、自分が噴火すると周りがかまってくれることを知っている。「あたし3万歳。まだまだ大きくなるわよ！」

④ 弥陀ヶ原くん



「立山」出身。富山県唯一の活火山。知名度はバツグンだが、まわりに火山仲間がおらず、いまいち火山として自信が持てない。みくりが池とライチョウが自慢。「ぼくも22万歳になったことやし、もっとがんばらんなん！」

⑤ 御嶽じいさん



1979年の噴火が、活火山の定義が見直されるきっかけにもなった、レジェンド火山。活火山の中では富士山の次に背が高い。溶岩流のなだらかな山麓では、スキーなどのウィンタースポーツも盛ん。「78万歳になったが、若いモンにはまだ負けんら。生涯現役だに。」

(4) 投票受付期間

令和元年7月下旬～9月上旬（予定）

3 周知方法

- (1) 科学博物館内特別展示室内に設置する記念写真撮影コーナー（横 3.6×縦 2.4 m のパネル）
- (2) 科学博物館ホームページへの掲載

4 県内からのエントリー例と実績

実施年	博物館名	キャラクター名	投票数	順位
2010年	高岡市立博物館	利長くん	2,025票	1位
2014年	富山市民俗民芸村	バン爺	7,148票	3位
2017年	富山県美術館	ミルゾー	117票	21位
2018年	富山県美術館	ミルゾー	147票	30位